

クローバーリーフ・タイムス

CLOVER LEAF TIMES

第22号

2008年7月1日発行
発行：千葉県千葉市
クローバーリーフ
スクエアーズ

会長あいさつ

会長 窪園 弘治

2008年があつという間に半年過ぎ、折り返しがはじまりました。

3月の総会で、引き続き会長を務めることになり、みなさんのご協力のもと楽しめるサークルにしていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

行事につきましては、1月の県講習会、3月の九十九里での2日間の千葉県ジャンボリー、そして4月の42周年アニバーサリーと続きましたが、無事おわり、ほっとしております。これも会員の

皆さんが、SDの楽しさを感じながら、行事に力をいれただいたおかげだと感謝しております。

昨年、卒業された新しい会員のかたも、例会にがんばって出席されていますので、だんだんおもしろくなってきたのではないかと私的には感じております。毎週、どこかでパーティーを行っていますので、ぜひ先輩と一緒に参加してください。もっと楽しさが増してくるのではないかと思います。

私は、今年も仕事で遠距離通勤していますので、なかなか、例会に早く来れないのですが、たまに早くいけるときがあり、6時から池田コーラーが、DBDをいれたSDを行っていることで、会員も早くからきて、2～3セットになり、雰囲気がとてもよくなってきたのを感じました。SDも長く続けていると、マンネリ化になりやすくなります。皆さんが、楽しめ、また行きたくなる雰囲気づくりのために、例会への注文があれば、ぜひ要望してください。

今年度も各担当部が、新たな目標を持って企画していますので、そのなかで反映していただき、さらに新しい発見があればと期待しております。

後半には、7月ドーサードーパーティー、千葉市の行事親子三代祭りへの参加、ビギナー講習会など、また、11月に1泊2日の合宿等、盛り沢山の行事・パーティーへの参加などを予定しております。

ぜひ、いまから無理をしない程度に予定を組んでいただき、また例会の活性化を図っていただければと思っています。

後半も、皆でレッツ・ダンシング～！！



千葉県SD講習会

初めてクラブの外で踊られた感想をお二人に聞いてみました。

菅原トヨ子

とにかく大勢の人で驚きました。
ひたすら踊り続けて、気が付けば全曲踊っていました。いったい何曲あったのでしょうか？
帰宅途中も音楽が頭の中で鳴り続けていました
が楽しくて充実した一日でした。

土屋 徳子

1月20日、松戸市森のホールでの、SD講習会に参加しました。初めての講習会でしたが、内容は充実したもので、スクエアダンスの面白さ・楽しさ、再確認した事は、言うまでもありません。何よりも私が感動したのは、たくさんの優しさに包まれての講習だった事です。

寒い、寒い朝のホームで、列車へ誘導してくれた方、会場でさりげなく傍にいてくれた方、クローバーリーフの皆さん、そして、他のクラブの方々の満面の笑顔で、心がとろけてしまいそうでした。こんな温かさに感激したのは、私ばかりではなかったでしょう。

私がスクエアダンスに出会ったのは、昨年9月です。毎回出てくる新しいステップに、追い駆けられる様に卒業したビギナー講習でした。右も左も分からなくなってしまう私ですが、会員の皆さんの笑顔に魅せられて、無心に過ごせる2時間をこれからもずっとずっと大切にしていきたいと思えます。



千葉県33回ジャンボリー

楽しかったジャンボリー

高木 嘉信

南房総の春は、一月の水仙、二月の菜の花といったお花畑で始まり、三月は恒例の千葉県SDジャンボリーに参加することを楽しみにしております。

今年も早春の春風と潮風の香る九十九里浜海岸の「サンライズ九十九里」で、ジャンボリーが開催され、県内各クラブから600人近いダンサーが一同に集い、華やかな楽しいパーティーでした。

私は、昭和61年に「大鳥」の原さんからSDの手ほどきを受けて、箱根湯本で開催された全日本SDコンベンション大会に初めて参加しましたが、その当時の参加者数は800人(全国の会員数が約6000人)でした。

パンフレットを見ますと、現在の千葉県のSD人口は、クラブ数45団体・会員数約1500人となっており、その発展ぶりは、高瀬会長の祝辞にもありましたが、全国的にも驚くばかりです。

午前中は、A会場のプラスレベルで踊りましたが、それぞれ個性のあるコールで戸惑いながら久しぶりに緊張感のある踊りを楽しみました。

午後は、メイン会場で踊りましたが、ゲストコーラー・堺・光明池SDCの金子氏のコールは、明るくてテンポの良い楽しさいっぱいすばらしいコールでした。

また、踊りの合間では、いつもの堀江ショップを訪ねて、「ガイズアンドローズ」の堀江さんと三田でRDを教わった当時の昔話をしながら最近のSDグッズを見てまわるのも楽しみの一つでした。

パーティー会場では、各クラブのダンサーと出会いを楽しみながら、久しぶりの方あるいは初対面の方とさそいあって思い出に残るジャンボリーとなりました。

帰りの外房線では、高瀬会長といっしょになり、「大鳥」時代のなつかしい話をしながら九十九里を後にしました。



“ 潮風に誘われて ”

佐々木敬子

私にとって一日だけの楽しいジャンボリー。色とりどりのコスチュームが蝶のように舞い上がり、所狭しとなびき熱気があふれる会場の中で踊れましたことは無上の喜びでした。

宿泊すれば楽しさも倍、肉体の疲労も省みることもできず、楽しさに没頭してしまい、最後にアッ疲れたと反省人間になってしまいます。その時は楽しさが先になり、寄る年波には勝てず、それからは日帰りを!!

お懐かしい方たちとの出会いに接し、楽しく踊り心身共にリフレッシュ、車を走らせながら家路に。

役員の皆様大変ご苦労さまでございました。皆様のおかげで楽しい思い出を一杯いただき、“感謝と感動”心よりお礼申し上げます。

久し振りの県連ジャンボリー

飯塚 隆

久し振りに県連ジャンボリーに参加しました。早いもので最初の県連ジャンボリーから 30 年以上も経ってしまっていた。

確か 3 回目迄は、参加したと思うのですが記憶が定かではありません。思い出すのは、準備した案内の張紙のスペルを間違えて慌てた事、二日目の早朝の地引網が非常に重たかった事、獲物の魚が沢山獲れたのに食卓に上った量が意外に少なかった事。女性会員が小学生のお子さんを連れて参加していたこと、千葉県で初めての宿泊の大パーティーで飲んだり話したり殆んど一晩中騒いでいた事、……。

数クラブで立ち上げたささやかな県連が 40 超えのクラブ数になり、来賓の祝詞で賞賛される様な大組織に成ったのを目の当たりにして、33 年もの間倦まず弛まず営々と SD の振興に手を尽くし続ける人達が居ると、凄い成果に成るものだと感じた。

その成長の 30 年を丸々 SD から離れて返り新参のビギナーとして何の準備もせず会場に入ったが、メインフロアの外に二つのサブフロアも一杯で左右後ろにも気を配りながら踊っているダンサーを見てビックリ。クローバーの先輩女性会員に手を引かれ恐る恐る 1 チップ、2 チップとセットに入りましたが、忽ち後ろを蹴飛ばし、左右を小突き、失敗が失敗を呼んでセットを壊してダンスにならず、俄には踊ることもできず遠巻きに眺めているばかりでした。「やさしい MS」会場を見付けやっとなチップ満足に踊れて佐名田さん（旦那さん）におだてら

れてから自信も多少付いてやっとな楽しむことができました。

天気も良くて大盛況の素晴らしいジャンボリーでした。



花よりダン…(?)

今年もお花見大盛況!

平成 20 年 4 月 5 日、当クラブ恒例のお花見を千葉公園にて開催しました。今年は、桜の開花が早く、葉桜になってしまうかもしれないなんて、少し心配もしましたが、桜の木も私たちのために精一杯花を咲かせ続けてくれて、時々吹く風に桜吹雪が舞い踊る、絶好のお花見日和となりました。今年の参加者は 15 人、男性が圧倒的に多かった中で、5 人の女性のうち大塚さんは着物姿もあめでやかに登場、お花見に彩りを添えていただきました。

今年は私たちだけで桜の木を独占、というわけにはいかず、午前中からシートを敷いていたと言うグループに場所を取られてしまい、そのすぐ隣でささやかな(?)花見となりました。驚いたのは、佐藤さんがそのグループの人たちから、断熱材を分けてもらい、そのお陰で地面の冷たさも気にせず過ごすことができたことです。(佐藤さんに感謝、感謝!来年もよろしくネ。)

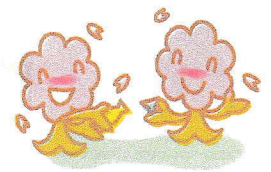
そして目の前には、会員手作りのお寿司をはじめ自慢の料理がところ狭しと並び、ビールやワインなど飲みきれないほどのお酒がシートを埋め尽くしました。

きれいな桜にうまい酒、おいしい料理に弾む声、笑顔满面、幸せ一杯、おなかも一杯、かくして今年の花見も大いに盛り上がったのでありました。これぞまさに日本のお花見、日本に生まれて良かったなあ、とつくづく思えた至福のひと時でありました。

と、いうことで今年参加できなかった皆さん、来年はぜひ一緒に花見を楽しみましょう!

最後になりましたが、今回参加された方はもちろん、ビール券などご提供いただいた多くの皆さんに改めて感謝申し上げます、私の報告といたします。

渡 部



CLOVERLEAF SQUARESの皆さんへ 42回アニバサリーを終えて；

メイプルスクエアダンスクラブ
望月 進一

今回、盛大に42回アニバサリーが開催されましたことを心からお喜び申し上げます。今般、私と竹内さんの両名をゲストコーラーとして、ご招待いただき本当にありがとうございました。クローバーリースクエアーズは千葉県内もさることながら日本各地のスクエアダンスクラブを代表する歴史あるクラブです。そのようなクラブに於いて「ゲストコーラーの冠」をいただきコールさせていただいたことに対して、会長、そして会員の皆様にお礼と感謝を申し上げます。

昨年の夏に窪園会長から電話でゲストコール依頼をいただいた時は大喜びで、即、引き受けさせていただきましたが、アニバサリー当日迄の間は本当に長く感じました。

当日は”緊張とプレッシャー”を感じながら1日コールさせていただきました。

最終チップのコールが終った時の安堵感は言葉に表現できませんが、ともかく、「疲れた、ヤッター、良かった、楽しかった」という複雑な気持ちで、一瞬舞台に立ち止まってしまいました。ダンサーからいただきました大きな拍手は自分がスクエアダンスを続ける限り忘れられません。

本来ならば会員の一人一人にお礼を申し上げなければならない所ですがこの場をお借りして「本当にありがとうございました。」又、私と一緒に招待し

ていただきました家内からも、皆さんに呉々も宜しくお伝えくださいと言っておりました。

最後ではございますが、貴クラブの益々の発展を祈念致します。



ベルフローズスクエアーズ
竹内せき子

42周年のアニバサリーのゲストに望月さんと一緒にお誘い下さり、会長の窪園さん始め会員の皆様に深く感謝いたします。

去年の7月に突然のお電話で窪園さんにお話を頂きましたが、その場で即お断りいたしました。望月さんが引き受けたので是非にということでお受けしました。

一番の心配は望月さんとのスウィングでした。レパートリーが少ないため、新しい曲を覚え、何度も二人で練習をしました。

当日は関東の大先輩のコーラーさんの前で緊張の連続でした。でも、会場のホットな雰囲気、ダンサーの方々の温かい目差し、温かい応援に随分助けられ、又、盛り上げていただきました。

二度とない貴重な体験をさせていただきました。まだまだ未熟な私ですが、会員の皆様が大変温かく迎えてくださり心からお礼申し上げます。

ありがとうございました。



はじめて アニバの会計を担当して

中村 洋子

前回まではスナック係。

今回は会計ということで家を出る時より、少し緊張気味でした。8時半に集合、少し前に着いたのですが、大勢の方がもう準備に入り、私は二階のスナック室の机や椅子の整理等をしてから一階受付の場所へ行きました。

何しろ初めての会計ですので、お金の勘定を間違えないようにと緊張感が一杯でした。

いよいよお客様が一人二人とお見えになり、モノレールが着いたのでしょうか、たくさんの方が受付をされ、寒い北風とともにお札がどんどん後方に流れてきました。どうしていいのやら。一生懸命間違えないように数えていました。後で、他のクラブの友人達から、「お金を黙々と数えていたので声をかけなかったの」と言われました。

けれども、最終的に松下さんに「集計どうでしたか」と聞いた所、「バッチリよ」といわれ、肩の荷がスッとおりた感じでとてもうれしく思いました。

それから気持ちも楽になり、楽しくSDを踊ることが出来、何だか「キンチョー」と後ろの方は「リラックス」して踊れ、一日を過ごすことが出来ました。



飯塚 隆

いやはや何とも言い様の無い大混雑。県連ジャンボリーの時も吃驚したが、またまた30年ぶりに参加したアニバーサリーの混雑振りにも吃驚仰天。

参加者600人を超える人気、メインホールもサブホールもスナックも立錫の余地も無い有様に感心してしまった。何人か懐かしい人から声を掛けられたが名前を思い出せなくて、ゆっくり話す事が出来ず失礼してしまった。

他のクラブのパーティーに参加して踊りながら旧交を温めるのは、現状の踊り振りではとても無理なので、御詫びの機会は来年のアニバーサリー以降になりそうだ。来年のアニバーサリー迄には、何とかしたいものである。

デビューしました！ ラウンドダンス

佐名田 実

東京スクエアダンスクラブの姉に誘われて始めたスクエアダンスの8年間、例会やパーティーではいつもラウンドダンスは見学者になりきっていました。

RDの講習が苦手であるのをあきらめていたのですが、夫婦でSDをやっているのだからRDと一緒に踊るともつとSDが楽しくなるよとSD仲間から再三勧められ、遅まきながら今年から黒崎さんのビギナーコースに入れていただきました。

このコースはすでに一年前から講習されており、男性役が少ないこともあって、入会は大歓迎されましたが、いざ講習が始まるとまるで私のための講習で、基礎ステップが出来ず何度も何度も繰り返し教えていただきました。その間、他の皆さんはいやな顔もせず暖かく笑顔で付き合ってください、冷や汗と感謝の連続でした。それでも講習日になると、不登校児の気持ちで家を出るのを戸惑い、でも講習が終わると緊張感から開放され心地よい充実感で満たされる日々の3ヶ月でした。

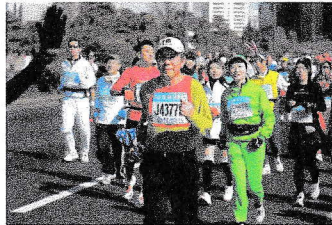
講習時にクローバーリーフのアニバで姉をパートナーに踊りたいと話したところ、皆さんのご協力のもと、アニバで踊れそうなツーステップとルンバをみっちり教えていただきました。ところが当日踊れるRD時間になっても姉は現れず、皆さんにデビューを公言した手前、大慌てでリードをしてくれそうなパートナーを探したところ、運よく熊野さんが引き受けて下さり、ラウンドの輪の西山さんの後ろに潜り込んで、スタートしました。熊野さんのリードよろしく、西山さんのステップを盗み見ながらも、我ながら、(結構間違えたのですが)気持ち良く踊れました。遅れてきた姉からは上手だったとおだてられ、皆さんのご協力のもとRDのデビューを果たすことが出来ました。ご協力いただいた皆さんありがとうございました。来年のアニバでは和美(妻)と踊ることを目標に講習に励みたいと思います。RD仲間の皆さん、引き続きよろしくお祈りします。



東京マラソン2008完走の記

亀田 義憲

この東京マラソン大会は今年が第2回目になります。この大会は石原都知事らの発案で従来のプロ向きのレースを改め、一大フェスタとしての市民マラソンを標榜し、都民を一つにするイベントとして育て上げようと企画され、昨年はその第1回大会が開催されました。新企画が発表されるや否やランナー達の大変な反響を呼び、応募者が殺到しました。とてもランナーとは呼べない私も野次馬精神で早速申し込んでみましたが見事に落選でした。ところが今年は幸運にも、15万人にも及ぶ応募者の難関を突破して見事出場権を獲得したのです。



さて当選はしたものの1万円の参加料納入期限が近づくとつれ、どうしたものかと迷い始めました。よく「名は体を表す」と言われますが、正に亀ちゃんのはろま・ぐうたら・不器用そのものなのです。(但し最近ではボクシングの世界に、噛み付き亀のように獐猛で敏捷な亀も出現しているようですが・・)

結局2年越しの当選を無駄にする事はないと参加を決意し、誰にも話さず秘かに走ればたとえ失敗しても素知らぬ顔で居られるとの方針で構えておりました。そのせいか昨年の11・12月はSDの踊り込みこそすれ、マラソンの走り込みには全く無頓着でした。

ところが今年に入り、ふとしたことから会員のAさんにポロリと当選の話が漏らしたところ、またたく間に例会の場でマラソン出場の件が白日の下に晒される結果と成りました。しかし考えてみれば、衆目に晒される事により自覚を促され、これではいけないと発奮する良い機会となったのかもしれない。よく関門の狭い試験を受けるにあたり、意識的に周囲に触れ回って自らを鼓舞する事が有りますが、それと同じ効果があったとすればAさんに大いに感謝しなければ成りません。

ただ開催が2月17日というのに、年が明けてから自覚したのでは余りにも遅きに失したと言わざるを得ません。結局トレーニングとしては1月中・下旬と2月上旬に印旛沼ほとりで、10km走を4回ほどこなしたのに留まりました。(亀ちゃんには平素のウォーキングやジョギングの習慣は有りません)

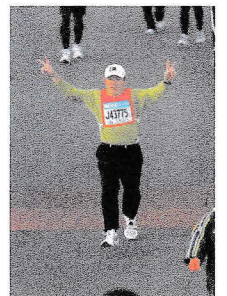
さてマラソン当日ですが、今年は大変な好天に恵まれ、大会運営面でも昨年の反省点が総て改めるとの報道の通り、コースのいたる所に給水所・トイレ・補助食が用意され、延べ何百万人ものボ

ランティアや都民による沿道での応援が圧巻でした。小さな子供からお年寄りまで、行けども行けども励ましの声援が絶えること無く、これでは歩いてでも這ってでもゴールにたどり着かなければならないと思えてきます。実を言うと東京マラソンの走行制限時間は7時間であり(通常は5~6時間)、この事が私の気分を相当楽にさせてくれました。普通スクエアダンスのアニバでは朝の10時から16時頃までの6時間は踊り通しですし、登山が趣味の私には6時間くらいを歩き通す事には十分慣れているからです。

だんだんと自慢ぼくなって来ましたが、結局亀ちゃんは最初から歩く事(聖火ランナーの駆け足程度)に決めて掛かっていましたので、35kmを過ぎる頃には、最初は兎ちゃんのように快速だったであろう大勢の若者が、今は足を引き擦りながら歩いているその横から追越しつつ、無事ゴールインする事ができました。(予想通り6時間少々)

コース中、何ヶ所かある関門には通過時間限度が設定されており、落伍者は収容バスに拾われるのですが、そのような目に遭うこともなくフィニッシュゲートが無事くぐる事の出来た感激は相当のものであり、その後1ヶ月くらいは達成感の余韻に十分浸ることが出来ました。

最後に、マラソン大会直後の例会ではKKさんが貴重な公式の時間を割いて会員に結末を紹介して下さったり、NSHやんが県内アニバのステージから来訪ダンサーに話題として紹介して下さったこと、そして何よりも我がクローバーリーフが誇るレポーターNNさんがブログを通じて全国区に報道してくれたことに、もったいなく感じると同時に大いに恥じ入っている次第です。 多謝!! (来年も申し込むぞ~)



カントリーミュージック&カントリーソング で楽しみませんか!!

特別例会の終わったある土曜日の夜カントリー音楽に親しみのある有志一同は、千葉市中央区蘇我に在るカントリースタイルレストラン「スワン」へと向かった。毎週土曜日の夜8時・9時・10時の3回ライブショーを行っている。カントリーソングの女性ボーカルはBBスクエアーズのSさん!一般客の中には熱心なファンがいて、毎回誰かしらが生バンドを背に歌を楽しんでいる。我クラブの会長もその一人で、指名されて一緒にマイ

クを持って歌う事も有る。或る時調子に乗って歌っていたら、途中からスクエアダンスのコールになってしまい大爆笑!!それ以来自己申告しない限り歌えないのである。さて今回も自己申告して「カントリーロード」を歌ったが、歌詞カードの文字が小さくて見えず、四苦八苦しながら何とか歌い終えた。が、バンドマスターから今度拡大コピーしておきますネ!メガネもですか?」等と冷やかされて大笑い...



「スワン」は大衆レストランなので特別スワンでなければ!!といったメニューは無いが、日替わり特價メニューが有るようです。何といても一人前の盛りの凄さには驚いてしまいます。(一人前=何人前?)まさしくアメリカン!!だから私達は、数人で一品ずつ注文し、多種類を味わっています。店の中はバンドのステージと牢屋の客席が2箇所、6人掛けのテーブルが2箇所十カウンター十αとちょっと手狭な気がするが、肩と肩が触れ合う...そこが家庭的というか、気どらない良いところでも有る。

スワンのオーナーのお手製のガンや皮の彫り物、水牛の角の飾り物等も店内の雰囲気盛り上げている。

兎に角 カントリーミュージックは気軽に楽しめるが奥が深く、一言では語り尽くせない。そこに人々を惹きつける魅力が有るようです。

R・S 記

成人式手伝いに参加して

中村 昌弘

ポートアリーナで行われた千葉市成人式の手伝いということで参加いたしました。

私は指定された記念撮影場所での写真撮影の手伝いということでした。今まであまり気に留めなかったのですが会場に来て千葉市にこんなにも沢山の成人する方々がいるのかと思うほどあふれていました。女性は振袖姿、男性はスーツやまれに羽織袴のいでたちで皆さん式典に出るより同窓会というような感じであちこちでグループになって話に花が咲いていました。

写真撮影のほうは思ったほど混雑はありませんでしたが、それでも引きも切らずに来て頂き十数人の団体さんが来るといっせいにカメラを差し出してきて、撮影者もてんやわんやでしたがうまく撮れている事を祈ります。貴重な体験をさせて頂きありがとうございました。又役員の方々お疲れ様でした。

【トピックス】(平成20年1月~5月)

- ◎ 1/14(月) 千葉市成人式(ポートアリーナ) 市青協協力行事としてクローバーリーフ 12名、ミックス4名が式典の手伝いに参加した。
- ◎ 1/20(日) 千葉県SD講習会(松戸森のホール) クローバーリーフから池田さんがヒギナコース講師の一人として担当した。
- ◎ 2/2(土) 役員会 新年度役員、年間行事、42回アニバーサリーについて、会則の見直しなどが議事された。
- ◎ 3/5(水) 総会 新年度役員、年間行事、42回アニバーサリー役割分担、会則の見直しなどの議事が提案され承認された。
- ◎ 3/15(土)~16(日) 第33回千葉県SDジャンボリー(サンライズ九十九里) ゲストコーラーに金子裕行さんをお迎えし、宿泊者300名、日帰り参加も含めると600名弱の参加者で盛り上がり、クローバーリーフからも42名が参加した。
- ◎ 4/5(土) お花見会(千葉公園) 天気にも恵まれ桜も満開、花びらがチラチラと散り、グラスのお酒に浮かぶ風情を満喫。
- ◎ 4/13(日) クローバーリーフ第42回アニバーサリー(労働者福祉センター) ゲストコーラーに望月進一さん、竹内せき子さんをお迎えして、肌寒いいまにも降り出しそうな中、650名以上(会員含)の参加を得る。会場が狭く2会場でも大変な混雑でスムーズな踊りが出来ないような状況もあったようですが、ゲストのお二人を始め、県内外からご来席下さいましたコーラー、キヤー、ダンサーの皆様のおかげで盛大で楽しいアニバーサリーとなる。
- ◎ 4/27(日) ミックス&クローバーリーフ主催によるプラス&アドバンスパーティー(青少年女性会館) ゲストコーラーに森口久江さんをお迎えして、午前アド

バンス、午後プラスのプログラムで開催された。

◎ 5月 川崎秀夫さんが全日本フォークダンス連盟の常務理事に就任。また千葉県スクエアダンス連絡協議会会長に再任される。

◎ 5/25(日) 市青協の協力行事「ゴミ0運動」に参加(雨天中止)

第42回アニバーサリークラブ別参加者数一覧表

		平成20年4月13日	
(県外)	スクエアナイン	1	白井スクエアダンスクラブ 10
茨城SDC	24	1	アウタ木理地スクエアーズ 9
千代田SDC	30	1	船橋スクエアイトスクエアーズ 9
犬島SDの会	10	1	プラム&ユー 9
鎌倉ビーチ&スクーズ	9	1	ABCスクエアーズ 8
鹿川フェリスSDC	9	1	ハンジースクエアーズ 8
スクエアホビー	7	1	朝日五ヶ丘スクエアーズ 7
スクエアダンスクラブYOU	5	1	千葉ニュータウンSDC 7
鹿行リバーサイド	5	1	スクエアモーター 6
筑波SDC	5	1	モルフォーユスクエアーズ 6
北総SDC	4	1	山山SDC 5
筑波スクエアダンスクラブ	3	1	植カリーグ 5
レドカーネーションズ	3	計 16	オーシャンウェーブスクエアーズ 4
東海スクエアダンスの会	3	1	八千代スクエアダンスクラブ 4
湘南マリンドC	3	1	松戸SD総会M 4
志村SDの会	2	1	柏市フェリススクエアーズ 4
ピーエムスクエアーズ	2	(千葉県)	まの能スクエアーズ 4
一般SDC	2	SDCつがむら	31
横浜SD愛好会	2	よつがいざらスクエアーズ	25
静岡ハロウハート	2	マイブルスクエアダンスクラブ	22
清水ADトリックバーズ	2	市原ファミリースクエアーズ	22
筑波SD普及会	1	あまみこぎョースクエアーズ	21
東京ガイズ&ドールズ	1	ベルフワースクエアーズ	20
八王子ウエストロード	1	京葉マリンスクエアーズ	19
スクエアリリーズ	1	細毛マリンスクエアーズ	18
多摩スクエアダンスクラブ	1	ブルーベルスクエアーズ	16
鹿川SDC	1	第一シブスクエアダンスクラブ	15
スクエアピット	1	松戸バインコンズ	15
ポルシェSDC	1	花見川スクエアダンスサークル	14
ニコハマサニーコート	1	さくらスクエアーズ	12
クワンシープスクエアーズ	1	船橋レイノックススクエアーズ	11
オーブリーもえぎ野	1	フレモアスクエアーズ	11
ドリームファンタジア	1	クロスロードスクエアーズ	11
			計 418

平成20年度役員紹介

これからの主な行事

◎ 会長	窪園弘治
◎ 副会長	川崎秀夫・西山隆文
◎ 企画部長	渡部三喜男
企画	◎渡部○熊野・坂本・入戸野(尚)・荒・中村(昌)
渉外	◎川崎○荒・中村(英)・坂場(孝)・木下(備)・佐名田(英)
HP担当	◎入戸野(尚)
会報	◎池田(二)○入戸野(備)・中村(英)・鹿住・荒武・小柳
◎指導部長	高橋英夫
指導	◎高橋・西山(隆)・窪園・渡部・池田(二)・熊野・入戸野(尚)
	RD: 西山(英)・黒崎
◎総務部長	川崎秀夫
庶務	◎中込○池田(洋)・加藤
会場	◎中島○田中(と)・鶴間
	特別会 齊藤
受付	◎岡本○松下・岩井・摂津・古川・今井(信)・鹿野
	特別会 SD: 田中(と)・鹿住 RD: 高木・竹内
S協	◎照井○佐々木・内山(菊)・宍倉
例会	◎亀田○倉科・鍋藤・木下(奈)・堀江(和)
コスチューム	◎土屋・木原・堀江(伸)
スナック	◎坂本○田中(和)・酒匂・佐名田(和)・倉田・勝平
財務	◎北沢○中村(洋)
	特別会 SD: 田中(と)・鹿住・下門 RD: 高木・竹内
監査	佐藤・川村

☆日本スクエアダンス協会幹事	川崎・窪園・西山
☆千葉県スクエアダンス連絡協議会幹事	川崎・窪園・西山
☆(社)日本フォークダンス連盟常務理事	川崎
☆(社)日本FD連盟千葉支部評議員	川崎
☆千葉県RD連合会理事	川崎
☆千葉市青年協議会	坂本・入戸野(備)

7月 5日	クローバー役員会
7月 13日	県 DoSaDo
8月 17日	親子三代祭り参加
8月 20日	やさしいRD講習会
8月 24日	SD一日講習会
9月 3日	ビギナー講習開講
9月 12日	全日本コンベンション
~ 14日	(北九州)
9月 21日	ブルーベルアニバ
10月 19日	市原ファミリーアニバ
10月 30日	NF・RD伝達講習会
11月 1日	クローバー合宿
~ 2日	(笠森)
11月 22日	関東甲信越SD・RD
~ 23日	講習会
12月 21日	卒業パーティー
1月 12日	成人式手伝い
1月 18日	県SD講習会
2月 11日	つがむらアニバ
3月 15日	県ジャンボリー
4月 19日	クローバーアニバ

【 編集後記 】 梅雨入り間じか細かい雨が降って寒かったり、晴れた日は暑かったりの5月、そして6月早くも台風の発生は5号を数えるなど今後の天候が気になるところです。お花見もアニバも終わり、早いもので半年が経過しました。会報も1月に続き、皆様のご協力により発行することができました。

今号はアニバ特集号を企画し、ゲストコーナーからもご寄稿いただきましたが、係りの力不足で、少し物足りない紙面になりましたが、会員各位のご協力により、色々な行事の寄稿を数多くいただき紙面を飾ることが出来ました。ゲストコーナーさん、会員の皆さんありがとうございました。

3月の総会に於いて、前年度会報係り全員が、今年度も引き続き担当することになりました。以前にも増してご協力、ご支援をお願いします。会報に掲載する記事を募集しています。各係りからのお知らせや宣伝、SD, RD 情報なども、また、面白い紙面作りの提案もお待ちしています。

(池田)

